



地方創生テレワーク推進運動Action宣言

当社は、地方創生テレワーク推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取組むことを宣言します。

取組方針

地方創生テレワークの必要性・メリットを企業のトップや経営層が理解のうえ、取組を推進します。
地方創生テレワークに取組むための体制や取組方針等を整備し、
企業のトップや経営層のコミットメントの下、社内での価値観の共有に取組みます。

取組に向けた諸制度整備

地方創生テレワークの推進に当たり、関連するガイドラインやチェックリスト、マニュアル等を参照し、諸制度の整備に努めます。

法令遵守

地方創生テレワークの推進に当たり、コンプライアンスの遵守に努めます。

取組項目

【1】採用の優位性の確保・社員の離職防止 【2】地方人材の採用・育成 【3】地域プロジェクトへの参加
【4】機能分散 【5】ワーケーション推進

取組内容

テレワークが導入されたばかりの当社は、これからどのように活用していけば良いのか模索しています。導入の理由としては、効率的な業務遂行を目指し、場所や時間に制約されずに仕事をするためです。大阪本社・東京支社近辺だけではなく、遠隔地からの人材活用も可能になったおかげで、当社の規模や事業展開の可能性が広がりました。オフィスにいなくても同僚、またお客様とのコミュニケーションを密にし、業務を遂行するとともに、遠隔地からでも「当社で働きたい」と思われるような企業を目指します。

株式会社ケイパック

代表取締役社長 喜多 雅敏
日付 2023年10月24日